

大人の英会話倶楽部

おとなの入門英語 会話集(Otonyu dialog_B)



おとなの入門英語会話集 B (Otonyu dialog_B)

- Dialog 11 ~ Dialog 20
- Version 1 (2016/4/20)

【Dialog 11】・・・ タクシーにて

A: To ABC station, please.

B: All right.

A: How long will it take?

B: Well, it'll take about ten minutes.

A: How much will it cost?

B: It will cost about 18 dollars.

A: Please turn the taximeter on!!

B: Here you are. 17 dollars.

A: Here. Keep the change.

A: ABCステーションまでお願いします。

B:わかりました。

A:どのくらいかかりますか。

B:10分くらいです。

A:いくらくらいかかりますか。

B:18\$くらいです。

A:メーターを上げてください！！

B:着きましたよ。17\$です。

A:はい。おつりは取っておいてください。

POINT

Point 1: “To 場所”で「～へ」という意味です。ですから“go to 場所”は「～へ行く」という意味になりますね。

Point 2: “Alright”以外にも Sure/ Of course/ Ok/ Certainly などの言い方があります。どれも「わかりました」の意味で使われますが、certainlyは「かしこまりました」のように丁寧な言い方です。

Point 3: “How long”や“How much”のように“How 形容詞”で「どのくらい～？」という言い方です。How tall are you? 「どのくらい背が高いですか？」のように使います。

Point 4: “Here you are.”は、はい、どうぞ。」のような意味です。“Can I have a glass of water, please?”に対して“Here you are.”のように使います。

【Dialog 12】 … 手伝いましょうか？

A: **Is there** anything that I can help you with?

B: Thank you. That's so **kind of you**.

A: What can I do for you?

B: Will you carry those bags over there?

A: Sure. **I'd** be glad to.

B: **Isn't it heavy?**

A: It's **heavier than** I thought. What's inside it?

B: I'm sorry. A few books and a pair of dumbbells are inside. Thank you for your help.

A:何かお手伝いできることはありますか。

B:ありがとうございます。親切な方ですね。

A:何をしたらいいですか？

B:これらのバッグをあそこに運んでくれますか。

A:ええ、喜んで

B:重たくないですか

A:思っていたより重いですね。何が入っているのですか？

B:申し訳ありません。何冊かの本とダンベルが入っています。助かりました。

POINT

Point 1: “Is there～?” は “There is～” の疑問文の形で、単数のものについて、「～がありますか。」という表現です。複数なものに対しては “Are there～” の形になります。例えば、“Is there an apples?” (単数)、“Are there some apples?” (複数) のようになります。

Point 2: “That's (so) kind of you” と同じような意味で “That's (so) nice of you” ということもできます。

Point 3: “I'd be glad to” のあとには “carry those bags” が実際には省略されているので「喜んで(運びますよ)。」の意味となります。

Point 4: “Isn't it heavy?” のように始めに否定の形を持つてくることで「～ではありませんか」という表現になります。他にも “Isn't it difficult?” 「難しくありませんか。」 “Isn't it hard?” 「大変ではありませんか。」など、いろいろな形容詞と組み合わせることができます。

Point 5: “heavier than～” は2つのものや事柄を比較する表現で “..... is 形容詞 er + than ~” 「...は～よりも形容詞だ」の形で表現され、“My car is newer than your car.” のように使われます。本文中では “thought” (think の過去形)を用いて “It's heavier than I thought.” 「(それは) 私が思ったより重い」となります。

【Dialog 13】・・・よく眠れましたか？

A: Hey, good morning!

B: Good morning. It's a **refreshing morning**.

A: How was your first day in London?

B: It was **very exciting**. The bar at night was fun, too.

A: Did you sleep **well** last night?

B: Yes, I did. I was very tired. Did you?

A: No. I drank too much. I have a terrible hangover today.

B: Oh, **that's too bad**.

A: But, after we eat breakfast, let's go to Big Ben or Harrods today.

B: Thank you, **I'm looking forward to it**. Please take me to the British Museum also.

A: やあ、おはよう！

B: おはようございます。爽やかな朝ですね。

A: 初めてのロンドンの1日はどうでしたか？

B: 凄く刺激的で興奮しました。夜のバーも楽しかったです。

A: 昨夜はよく眠れましたか。

B: はい、とっても疲れていましたから。あなたは。

A: ダメ。飲みすぎました。今日はひどい二日酔いです。

B: それは可哀想に。

A: でも、朝ご飯を食べたら、今日は、ビッグベンかハロッズにいきましょう。

B: ありがとう、とても楽しみです。British Museumにも連れて行ってください。

POINT

Point 1: “morning” は数えられない名詞ですが、その前に “refreshing” や “nice” などの形容詞がつくと “a refresh morning” のようになります。

Point 2: “It is(was) exciting” (主語が物やアクティビティ、事柄の時) と “I am(was) excited” (主語が人の時) では “excite” の使い方が誓います。人が主語の時は「～の様に感じる」という言い方になります。他にも “boring/ bored” (暇な) , “confusing/ confused” (混乱した)、“tiring/ tired” (疲れた) などがあります。

Point 3: “well” は「良く」という意味で、他にも “Well done!” 「良くできました。」や “You're doing well.” 「良く頑張っているね。」などのように使われます。

Point 4: 何か良くないことが相手におきた時には “That's too bad.” と言ってあげましょう。

Point 5: “look forward to～” 「～を楽しみにする」という表現ですが、to の後ろは名詞 (今回の場合は代名詞) または動名詞 (-ing の形) がきます。例えば、I'm looking forward to seeing you. 「あなたに会えるのを楽しみにしています。」などのように使います。

【Dialog 14】・・・電話で話す

A: Hello. **May I** speak to Mr. Smith?

B: **I'm afraid** he's out right now.

A: At what time is Mr. Smith expected to be back at his office?

B: He has an appointment in the afternoon, so he said he will be back late.

A: I see. **Could you** give him a message?

B: Certainly.

A: This is Keiko, his student. Please tell him that I can't go to his lesson today.

B: Yes, I'll tell him as soon as he comes back. Thank you for calling.

A:もしもし、スミスさんとお話できますか。

B:恐れ入りますが彼は今出かけています。

A:スミスさんは何時にオフィスに戻る予定ですか？

B:彼は午後に約束があるので、帰りは遅くなると言って出ました。

A:わかりました。彼に伝言をお願いできますか。

B:かしこまりました

A:私は生徒のケイコです。今日は行けませんとお伝え下さい。

B:はい、彼が戻り次第伝えます。お電話ありがとうございます。

POINT

Point 1: “May I～”は「(私が)～しても良いですか、～できますか。」という表現ですが、他にも“Can I～”“Could I～”があり、“May I～”が最も丁寧で次が“Could I～”、そして“Can I～”の順になります。

Point 2: “I'm afraid”は文の最初に持ってきて「申し訳ありませんが」という意味になり、無作法な発言・表現を和らげる丁寧な言い方です。

Point 3: “Could you～”は「～していただけますか。」という、相手にリクエストする時の言い方です。丁寧な順番に“Would you mind～ing?”、“Could you～?”、“Can you～?”となり、“Would you mind～ing?”の時だけは～ingの形で終わります。例えば“Would you mind opening the door, please?”のようになります。

【Dialog 15】・・・感想を聞く

A: How was USJ?

B: Everything was **so exciting**.

A: Was it crowded?

B: Yes. It was a weekday, but there were **more people than** I expected.

A: Did you enjoy the Harry Potter attraction?

B: Yes, the buildings **were like** in the movies.

A: You are from Scotland, **right**?

B: Yes, I felt like I was in my hometown, and I felt calm.

A:US Jはどうでしたか。

B:すべてがとってもエキサイティングでしたよ。

A:混んでいましたか。

B:ええ。平日だったけど、思ったよりたくさんの人でした。

A:ハリーポッターのアトラクションは楽しめましたか？

B:はい、建物も映画の世界の様でした。

A:あなたはスコットランドから来たのでしたよね？

B:はい、私の故郷にいるような感じがして落ち着きました。

POINT

Point 1: “so **形容詞**” は「とても～」という意味です。似たような言い方で “too **形容詞**” がありますが「～過ぎる（ネガティブな意味を含む）」で意味合いは全く違うので注意しましょう。

Point 2: “more” は「たくさん」、 “**than**～” は「～よりも」という意味です。“more **名詞** **than**～” は「～よりもたくさん**名詞**」とすることができます。

また、“more **形容詞 than**～” 「～よりも**形容詞**」という言い方もあります。

例) English is more difficult than Japanese. 「英語は日本語よりも難しい。」

いずれも 2 つの物や事柄を比べる表現のため、比較級と呼ばれます。

Point 3: “the buildings were like in the movies” の “be 動詞+like” 「～のようだ」という点に注意しましょう。

Point 4: “right” は「右の」や「正しい」以外にも文章の最後に持ってくることで「～ですよ？」という意味があります。

【Dialog 16】 …… ～行かれたことありますか？

A: Have you ever been to Europe?

B: Yes. I've been to Germany once.

A: Really! When did you go there?

B: Two years ago.

A: How was it?

B: The beer and sausages were very good.

A: Beer is not drunk much in Japan, is it??

B: No, beer is a popular alcohol. However, there are not as many kinds of beer here as in Germany.

A: Recently, I am fascinated by the abundance of the kinds of Japanese sake and shochu.

B: Definitely, Japanese liquor is delicious.

A: So you like liquor.

A: ヨーロッパに行ったことありますか。

B: はい。一度ドイツに行ったことがあります。

A: 本当ですか。いつ行かれたのですか。

B: 2年前です。

A: どうでしたか。

B: ビールとソーセージがとっても美味しかったです。

A: 日本ではビールはあまり飲まないのですか？

B: いえ、人気のアルコールです。しかしドイツのように多くの種類はありません。

A: 私は最近、日本酒や焼酎の種類の豊富さに魅了されています。

B: たしかに、日本のお酒も美味しいです。

A: お酒が好きなのですね。

POINT

Point 1: “Have you (ever) been to **場所**” は「**場所**へ行ったことがある」という表現です。“ever” は「今までに」という意味ですが省くことも可能です。答え方は “Yes. I've(=I have) been to **場所**” または “No. I've never been to **場所**” となります。

Point 2: “How was ~” 「～はどうでしたか？」の表現は良く使われます。How was your holiday? 「休暇はどうでした？」 How was the journey? 「旅はどうでしたか？」などいろいろ使って練習してみましよう。

Point 3: “is (not) drunk” 「飲まれる (飲まれない)」は be 動詞 + 過去分詞 (drink - drank - drunk) 「～される」で受け身 (受動態) の文です。

Point 4: “~, is it?” は「～ですよ？」という聞き方ですが、“, is it?” “の部分を上気味に相

手に聞くと実際に質問する形に、逆に下げると同意を求める形になります。文章で書くときには必ずコンマが必要です。

Point 5: “as ~ as...” 「...と同じくらい〜だ」ただし、今回の文章では not がついているので、「...ほど〜ではない」という言い方になります。「〜」の部分には形容詞を入れることもできます。

例) The woman is as beautiful as a flower . 「その女性は花のように美しい」。

【Dialog 17】・・・ どうしましたか？

A: You look pale. **What's the matter?**

B: I feel like I'm **getting a cold**. I have a fever.

A: **That's too bad**. Have you taken any medicine?

B: No, not yet. Maybe it's because I swam in the pond at Regent Park yesterday.

A: What!! It **is prohibited to** swim in that pond, and it's February!

B: I have my own rule to swim when I go overseas. There were many people in bathing suits.

A: That's what you often see on a sunny day in London's park

B: For now, I will sleep. Good night.

A:顔色悪いですね。どうしましたか。

B:風邪をひきそうです。熱があります。

A:それは可哀想に。何かお薬を飲みましたか？

B:いいえ、まだです。昨日、リージェントパークの池で泳いだからかな。

A:なんてこと！！あそこは遊泳禁止だし、今は2月なのに！

B:海外に行くと、何処でも泳ぐことにしているの。水着の人も多かったですよ。

A:晴れの日のレストランの公園ではよくある風景ね。

B:取りあえず、寝ます。おやすみなさい。

POINT

Point 1: “What's the matter?” は “What's wrong?” や “Are you alright?” に置き換えることができ、いずれも「どうしたの？大丈夫？」という意味になります。

Point 2: “get a cold” の他にも “catch a cold” で「風邪をひく」という意味です。

Point 3: “That's too bad.” は「お気の毒に」の意味ですが、そのあとに “Take care of yourself.” 「お大事にしてくださいね」などを付け加えると相手からは好印象です。

Point 4: “prohibit” 「禁止する」で “is prohibited” 「禁止されている」(受け身)。そのあとの “to 動詞の原形” で「〜することを」となり、それらを合わせて、「泳ぐことを禁止されている」です。

【Dialog 18】 …… ～している人は誰？

A: Who's **that girl singing** now?

B: You don't know? She is Namie Amuro, **the most popular** singer in Japan now.

A: So she is Amuro. I have heard she is popular in Asia **as well**.

B: Which Japanese singer do you like?

A: I don't know much, but I often listen to Arashi and V6.

B: You like Johnny's singers?

A: Yes, **since** I was a child in the U.S., the BGM at my house was SMAP.

B: So your family is a fan. Then, let's go to a concert sometime.

A: I'd be happy to. I'll lend you a happi and a pen light.

A:今、歌っているあの女の子は誰ですか。

B:知らないの。彼女が今日本で一番人気の安室奈美恵ですよ。

A:彼女が Amuro ね。アジアでも人気だと聞いたことがあるわ。

B:日本の歌手では誰がすきななの？

A:よく分らないのだけど、嵐や V6 はよく聞いています。

B:えっ、 ジャニーズ？

A:そう、アメリカにいた子供のころから、家の中では、SMAP が BGM だったわ。

B:家族でファンなのね。じゃ、今度、コンサートにいこうよ。

A:ぜひ。ハッピーとペンライトは貸してあげるね。

POINT

Point 1: “that girl singing” のように [名詞]+動詞 ing] は「～している [名詞]」という言い方なので、ここでは「歌っている [あの女の子]」となります。

Point 2: “the most popular” のように [the most 長い形容詞] で「最も～だ」という言い方です。長い形容詞とは popular のように音節が2つ以上のもののことを言います。例えば、fam-ous, beau-ti-ful, de-li-cious, im-por-tant, dif-fi-cult などです。

Point 3: 文章の最後が “as well.” で終わるときは “Me too.” の too と同じように「～もまた」という意味です。

Point 4: “since” はここでは「～のとき、～のころ」という意味です。

【Dialog 19】 …… ～は初めてですか、～はいかがですか？

A: Is this your **first visit to** Kyoto?

B: Yes. I arrived yesterday.

A: How do you like Kyoto?

B: I'm **very interested** in temples, so I love Kyoto.

A: Kyoto is my hometown, and it is a wonderful city. I **want you to see** Maiko-san and try Kyoto local cuisine.

B: But the guidebook says many restaurants refuse first-time customers.

A: Yes, but I'll try asking my father. Do you want to go to a teahouse with me tonight?

B: Yes, **that would be** the best! A friend is what you should have. I'll be excited to go to Toratora.

A: Wow, you've done your studying.

A: 京都は初めてですか。

B: ええ、昨日着きました。

A: 京都はいかがですか。

B: 私はお寺にとっても興味があつて、だから京都は大好きです。

A: 京都は私の故郷で、とても素晴らしい街です。舞妓さんや京料理もお薦めしたいわ

B: でも「一見さんお断り」ってガイドには書いてあります。

A: そうなのだけど、私の父に頼んでみる。一緒に今晚、お茶屋さんに行かない？

B: えっ、最高！！持つべきは友ね。とらとら、愉しみ。

A: あなた、よく調べているじゃない？

POINT

Point 1: “first visit to **場所**” で「**場所**を初めて訪れる」という表現です。

Point 2: “be 動詞+ (very) interested in～” は「～に興味がある」という言い方です。会話で良く出てくる表現です。

Point 3: “want 人 to～” は「人に～してほしい」という表現で、“I want you to see” 「あなたに見てほしい」となります。他にも、“ask 人 to” 「人に～するよう頼む」や “tell 人 to” 「人に～するように言う」などが良く使われます。

Point 4: “that would be～” 「きっと～だろう」は、確定ではないけれどおそらくそうなるだろうという意味を含んでいます。

【Dialog 20】 …… どのくらい？

A: You speak Japanese very well, **don't you?**

B: Thank you.

A: **How long have you been learning** Japanese?

B: For about ten months.

A: You learned this much in such a short time?

B: Every night, I sang and danced at the karaoke.

A: I **have heard** karaoke is the best to learn words.

B: I agree. I could naturally learn vocabulary and intonation while having fun.

A:日本語お上手ですね。

B:ありがとう。

A:日本語はどのくらい習っていらっしゃるのですか。

B:10か月くらいです。

A:そんな短い時間で覚えられるの？

B:もう、毎晩、カラオケで歌って踊ったから。

A:カラオケが一番、言葉を覚えるにはいいって聞いたことがある。

B:そうね、単語もイントネーションも、愉みながら自然に覚えられるわ。

POINT

Point 1: “, don't you?” (必ずコンマが必要) は「～ですよ？」の意味です。

Point 2: “How long” 「どのくらい長い間」、 “have you been ~ing” は「～している」という意味です

Point 3: “have + 過去分詞 (ここでは、hear - heard - **heard**)” で「～したことがある」と言う意味になります。